



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

WEEKLY REPORT

設立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 伊藤清一 幹事 林拓 会報広報委員長 岡野秀章

大阪船場 ロータリークラブ

四つのテスト／言行はこれに照してから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1294回 例会 2017年(平成29年)8月7日

(会員増強・新クラブ結成推進月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 小山 章松 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 8月誕生月会員お祝い
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 卓 話 「モダンフォークソングに魅せられて」 小島 常男 会員
- 理事会 6階「桃の間」 13:40～14:40

前回(7月31日)例会記録

◇プログレス 岡本 茂 SAA

1. 来客紹介 小島 常男 親睦委員長

ゲスト: 2名 地区外: 0名 地区内: 3名 合計: 5名

ゲスト: 大阪心斎橋ロータリークラブ 会長 五味 千秋 様 幹事 古山 昭 様

- ・ 牧場の朝
- ・ 琵琶湖周航のうた
- ・ 海

2. 会長の時間 伊藤 清一 会長



皆様こんにちは。依然として猛暑が続いている中、ようこそ大阪船場RCにおいてくださいました。本日は大阪心斎橋RCの会長 五味様そして幹事 古山様にお越しいただいております。先週は林幹事とともに大阪心斎橋RCさんの例会に出席させていただきました。会長様、幹事様はもちろんのこと、2年前のガバナー補佐 佐伯様や前会長 岩佐様など皆様に温かく迎えていただきました。

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

今日現在、大阪心齋橋RCさんの会員数は大阪船場RCより少し少ない38名ということですが、3年後の50周年を迎えるときには会員数を50名にしようという増強計画を持っておられ、先週の例会では増強のバズセッションをされて、そこに参加させていただきましたが、会長エレクト西出様が増強のトップとして旗を振っておられることに感心いたしました。子クラブの船場に負けるわけにはいかないということで頑張っておられます。確かに数字上での会員数では大阪船場が上回っておりますが、実態は決して上回っているとは言えません。

大阪心齋橋RC様はこの5年間に17名もの方々が入会されて、現在在籍されておられます。おそらく退会された方も含めれば20人以上の方がこの5年間に入会をされたのではと思います。当クラブでは在籍5年以内の会員が10名となっており、明らかに大阪心齋橋RC様の方がはるかにパワーを持っておられることを認めざるを得ません。

また増強だけでなく、様々な点で47年の歴史を持っておられる大阪心齋橋RCさんだということを感じております。先週訪問するにあたって心齋橋の事務局から会長様の今年度の活動方針を送っていただいて拝見させていただいたのですが、その内容を見てびっくりいたしました。正直私の作成した活動方針の内容が恥ずかしくなっていました。かなりレベルが違いすぎるなという実感をしております。今後いろいろな機会を通じて大阪心齋橋RCの会長五味様をはじめ皆様方の知恵をお借りできればと思います。

聞くとところによると今晚両クラブの若手との交流会を行うとのことですが、大阪心齋橋RCのリーダー牧野様は非常にパワフルな方ですので、本日ご出席いただく方は大阪船場RCのパワーを発揮していただければと思います。

本日の卓話の時間は、大阪船場RCの未来像をどう作っていくのかというテーマでフリートークを行いたいと思います。よろしくお願いいたします。

3. 委員会報告

◎国際奉仕委員会 溝畑 史子 委員長

7月29日(土)OMMビルでの第1回クラブ国際奉仕委員長会議に出席してきました。

グローバル補助金の申請方法や要件についてのお話を伺い、実際に支給されるまでには、かなり条件も厳しく時間も掛かる大変なプロジェクトなんだと感じました。

カンボジアで学校建設や保健センターの設立を手掛けていらっしゃる葉田 甲太先生の講演がありました。

彼はまだ若く現在33歳ですが、医学部在学中に150万でカンボジアに小学校が立つことを知り仲間と共に実現。

その経緯を綴った「僕たちは世界を変えることができない」は2011年東映より向井理主演で映画化されました。

ボランティア活動がこんなに大変なのにどうして続けるのか？自分に聞いた時「子供たちの笑顔が見たい」「自分の心や魂が震える瞬間がある」と涙ながらに語っておられました。非常に心を打たれる素晴らしい講演に出席させて頂き感謝いたします。

4. ニュニコ報告 清水 清一 親睦委員

大阪心齋橋RC 五味千秋様、古山昭様……今年度もよろしくお願い致します。

伊藤 会員……大阪心齋橋ロータリークラブの五味会長様、古山幹事様、先週はお世話になりました。

林 会員……大阪心齋橋RC 五味会長様、古山幹事様、本日は当クラブへお越し頂き有難うございます。

また先週は御訪問時にお世話になり有難うございました。

小島 会員……先週は大丸店内で歌いました。応援にお越しいただいた皆様ありがとうございました!!

俣野 会員……小島さん、ライブ「歌うメガネ屋」素晴らしかったです。楽しませて頂きました。

島田 会員……先週は私の歓迎会、大変ありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。

清水、大磯、栗原、岡本(茂)、藤井、片岡、杉浦、松永、溝畑、平山、高階、岡野、澤田、井澤、松谷、大久保、大嶋、塩尻、渡辺、

各会員……大阪心齋橋ロータリークラブ 会長 五味千秋様 幹事 古山 昭様をお迎えして

5. 出席報告 岡本 茂 SAA

会員総数 41名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 30名 出席率 75%

第1291回(7月3日) 修正出席率 100%

6. フリートーク

◎規定情報研修委員会 澤田 宗久 委員



会員の皆様に、規定情報研修委員会の定款細則改正についての今までの経過について、ご説明致します。

前年度の規定情報の委員長を務めていた時、定款細則は本来なら3年に一度改正する必要があるにもかかわらず、当クラブの定款細則は2011年3月以降手づかずになっていました。改正の必要性があることを斎藤満会員とお話しをして取り組む段取りをしていました。

しかし、その前に新入会員の教育も重要とのことで、2回にわたり、ロータリーの入門書を中心にして、レクチャーを行いました。年明けになって改正に取り組もうとした矢先に残念なことに、斎藤満会員が亡くなりました。

又、地区内ロータリークラブでは2016年規定審議会に基づくクラブ運営の柔軟性の件についての通達がありましたので、それを受けて、当クラブに於いて検討実施する事になりました。

前年度6月の合同理事会において、当クラブの定款細則の改正について承認され、少人数の専門職メンバーで作成し、会員の皆様と充分に検討審査し、合意を得た上で、新川委員長にバトンタッチを行い、理事会に図って頂くことになっています。

今のところ、構成メンバーは、甚田会員・岡本茂会員・塩尻会員・私の計4名の構成で今まで2回集まって頂き、それぞれ分担して行なっています。分担した内容を塩尻会員にまとめて頂く事になっています。

現在、最終取りまとめ中であります。8月中には出来上がり、それを弁護士のメンバーに見て頂き、理事会に図って頂く段取りになっています。以上、途中経過報告と致します。

◎クラブ戦略委員会 清水 清一 委員長



今年度の地区ガバナーの具体的目標の一つにロータリー戦略計画の推進をあげられています。我々のクラブは4年前にこのクラブ戦略計画の第一歩をスタートさせ、その中で戦略的優先事項の策定を基に具体的活動を行って来ましたが、必ずしも全て実行出来たわけでもなく、更なる活動計画の進行もあり進んではいませんでした。今ここにきてロータリーも大きく変化しようとしています。その変化の要因は会員数の減少であると思います。この現象を何としても止めなければいけないと

の思いが、この戦略計画の推進に表れてきたのではないかと思います。つまり戦略計画で行われなくてはならないことは、クラブのサポートと強化(つまり会員増強と維持)であり、奉仕活動の重点化と増加、又、その活動の広報と認知度の向上にあります。

このような状況を鑑み、当クラブ戦略委員会としましては、これまでの活動の推移を踏まえ又、クラブ創立 30 周年を迎えるに当たり、我々の目指すクラブの目的・目標を明確化して奉仕活動の実践に取り組める様行っていきたいと思っております。計画につきましては委員長として思っていることは計画書の中にも書かせていただきました。青少年の教育・育成活動をクラブ奉仕活動の大きな方向に考えていきたいと思っております。又、会員の増強につきましても我クラブの行っている奉仕活動や今後行いたい活動に賛同し、又、自ら奉仕活動を行いたいと思う気持ちを持っている人の入会を勧めるとともに、その活動が実行出来るような環境を創り出して行きたいと思っております。それらの具体的な戦略的優先事項については、今後この委員会の中で立案し理事会の諮問を図り、全会員参加を中心に考えていくものとする。

ロータリーの創始者のポールハリスは「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには常に進化し、時には革命的にならなければならない」といっています。

◎クラブ再発見委員会 塩尻 明夫 委員長



30周年記念「クラブ再発見」委員長の塩尻でございます。

今回フリートークの時間を頂くに当たり、再発見委員会はバリ島支援時に「拡大委員会」を開催致しました。

その際のメンバーは、次の通りです。

伊藤会長、林幹事、岡本副幹事、甚田 PP、清水 PP、溝畑国際奉仕委員長、岩崎青少年奉仕委員長、上月社会奉仕委員長、大久保会員、塩尻。

この拡大委員会と、バリ島での小学生への衛生設備支援、パートナーのタマンロータリークラブとの交流、活動状況の視察、例会への出席を経て、それぞれの出席者には得るものを持っていたと思います。

フリートークを行うに当たり、できれば拡大委員会の出席者様にそれぞれのテーブルに関わって頂ければ大変助かります。

タマンロータリーは「支援を通じての親睦」が非常に印象的なクラブでした。

世界中から次々と持ち込まれる支援活動案に精力的に応え、細かい意思決定プロセスを経ることなくプロジェクトリーダーが自主的に決まり、圧倒的なスピードで奉仕活動を進めていっていました。

逆に、そのようなペースについていけない会員は離脱すること多いようです。

他方、当クラブは非常に良い雰囲気を持ち、よい親睦が図られるものの、タマンロータリーや他のクラブと比べても支援活動は多いとは言えない状況です。

どちらが良い、悪いと言うものではないと思いますが、是非今後クラブを再発見するに当たり、よいアイデアとなりそうな議論を頂ければと思います。

恐れ入りますが各テーブルで議論のメモをまとめて頂き（議事録作成人指名）、時間があれば発表、提出頂ければと思います。よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

事務局の夏季休暇は8月11日(木)～16日(水)となります。
よろしくお願いいたします。

☆次回8月21日(月)例会予定

・バヌアツ帰国報告